

## 気仙沼市の(株)菅原工業による「循環型舗装技術」で インドネシアのインフラ整備を支援

～中小企業・SDGs ビジネス支援事業として JICA が採択・支援を決定～

「信頼で世界をつなぐ」をビジョンに掲げ、日本の政府開発援助（ODA）の実施機関として開発途上国への国際協力を行っている独立行政法人国際協力機構（理事長：田中明彦、本部所在地：東京都千代田区、以下：JICA）は、株式会社 菅原工業（代表取締役：菅原渉、本社所在地：宮城県気仙沼市）が提案する「インドネシア国アスファルト廃棄物を活用した循環型舗装技術に関する普及・実証・ビジネス化事業」を、企業が有する優れた技術や製品・アイデアを用いて、途上国が抱える課題解決および日本企業の海外展開を目指す「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」の2022年度公示にて採択しました。今後は、株式会社 菅原工業と JICA 東北が連携し、インドネシアにおける同社の SDGs ビジネス展開に向けた普及・実証事業を行います。

### ◇インドネシア現地の課題

本事業の対象国のインドネシアにおいても道路は旅客輸送や物流の主要な手段として経済発展や市民生活に不可欠なインフラです。しかし、ひび割れやわだち掘れ、平坦性の低下等が発生し、十分にメンテナンスできていない状況が続いています。このような現状を受け、インドネシア政府は道路状態の改善を課題に掲げています。



メンテナンスが行き届いていない道路

### ◇株式会社 菅原工業の提案技術

株式会社 菅原工業は、道路の路面状態のモニタリング、適切な補修計画の策定や損傷・劣化したアスファルトの切削とその再資源化（再生アスファルトの製造）、施工管理を含めた総合的な「循環型舗装技術」を有しています。この循環型舗装技術をインドネシアへ展開することで、現地の道路補修コストの削減や舗装の耐用年数の延伸、道路の安全性の向上を目指します。

### ◇株式会社 菅原工業による現地の課題解決に向けた取り組み

株式会社 菅原工業は、2015年、現地にリサイクル骨材製造プラントを建設し、また2017年から JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業「案件化調査」を活用して、現地政府機関関係者を対象とした同社技術の有効性を伝えるセミナーを開催する等、技術導入に向けて取り組みを進めていますが、循環型舗装技術の普及・拡大のためには現地の舗装管理手法や法規制の整備が必要であると分析しています。そのため、JICA はインドネシアの実情に沿った循環型舗装技術や仕組みの導入提案、実証による経済性の検証等を同社と連携して行うこととしました。今後の契約交渉を経て契約締結後、事業を開始します。

本件に関して、株式会社 菅原工業へのインタビューが可能ですので、是非取材をご検討ください。取材をご希望の場合は、JICA 東北 市民参加協力課 担当：増田・吉岡（TEL:022-223-4772、e-mail: thicjpp@jica.go.jp）までお問い合わせいただければ幸いです。

◇中小企業・SDGs ビジネス支援事業とは

中小企業・SDGs ビジネス支援事業は、企業が有する優れた技術や製品、アイデアを用いて、途上国が抱える課題の解決と、日本企業の海外展開、ひいては日本経済の活性化も兼ねて実現することを目指すものです。全国の企業に広く活用していただくことで、各地の地域経済活性化にも役立つことが期待されます。

今回の2022年度公示では、全国で59件、東北地域では2件（株式会社 菅原工業 [宮城県]、株式会社たから [青森県]）が採択されました。

【参考】

JAPAN コンストラクション国際賞受賞 株式会社菅原工業のインドネシアでの取り組み

<https://www.jica.go.jp/tohoku/topics/2021/ku57pq0000mou8a.html>

中小企業・SDGs ビジネス支援事業とは

[https://www.jica.go.jp/priv\\_partner/activities/index.html](https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html)

2022年度公示の採択結果について

[https://www.jica.go.jp/press/2022/20230220\\_41.html](https://www.jica.go.jp/press/2022/20230220_41.html)



【本件に関する問い合わせ先】

JICA 東北 市民参加協力課 担当：増田・吉岡

TEL:022-223-4772 FAX:022-227-3090

e-mail: thicjpp@jica.go.jp

～本ビジネスが達成に貢献するSDGs～

